

女性差別?男性差別?地域活動の現状



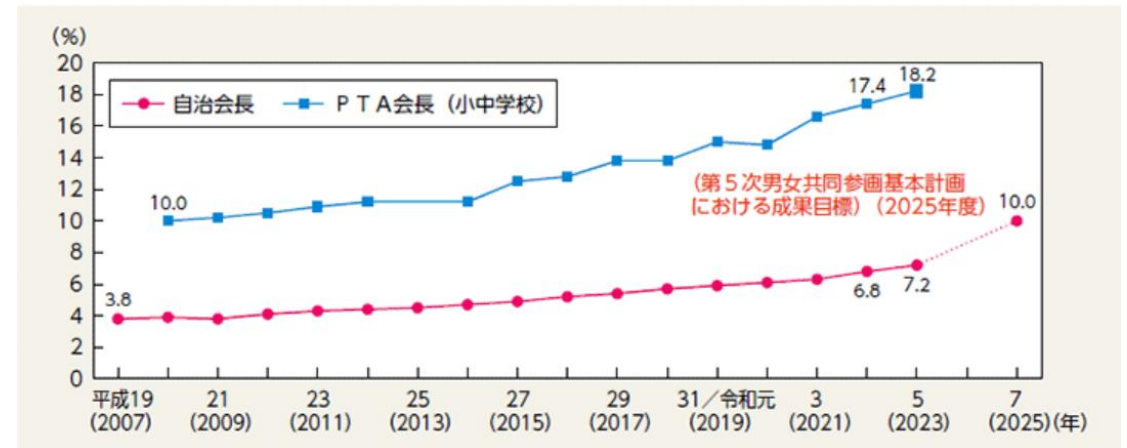
発見！ジェンダーパネル NO.4

女性差別?男性差別?
地域活動の現状

「地域における男女共同参画」は第5次男女共同参画基本計画でも課題のひとつです（第3分野）。PTA、町内会などの活動は、これまで専業主婦を中心に女性が担ってきました。男女共同参画社会に関する世論調査（令和4年11月調査）では「男性が育児や介護、家事、地域活動に積極的に参加するために必要なこと」を聞いており、「男性による育児・家事などについて、職場における上司や周囲の理解を進めること」が66.7%と最も多くあがっています。

一方、会長などのリーダーは、自営業や定年退職をした男性が担うことが多く、自治会長、PTA会長とも女性が占める割合はそれぞれ7.2%、18.2%です（右図）。重要なことを決定する場に性別や世代、ライフスタイルなどに偏りがあると、多様な声が反映できません。誰もが参加しやすく、声をあげやすい環境整備、意識づくりが重要です。（2024.10）

自治会長及びPTA会長に占める女性の割合の推移



内閣府『令和6年版男女共同参画白書』より抜粋

グラフ詳細はこちら→

